

7. 留学計画書

「留学計画書」を作成し提出します。記入例と注意点を確認しながら、学位（学士号、修士号、博士号）取得までのスケジュールについて、作成してください。短期大学、ファンデーションコースへの進学者に対しては、当該課程を修了後の編入計画についても確認します。

記入例

申込者氏名 奨学 まなぶ

1. 留学の目的

大学の授業を通じて英語を確実に習得し、国際社会で通用するマーケティングを専攻し、研究していきたい。将来は、国際的な企業で働きたいと考えているため、まずはその一歩として、海外の大学に入学し、学士号の取得を目指している。

在籍証明書に卒業予定期の記載がない場合、または在籍証明書に卒業式やビザの在留期限が記載されていて、実際の卒業予定期が当該年月より前になる場合は、2に☑を入れてください。
なお、2を選択する場合は、アカデミックカレンダーで確認できる「最終授業／試験月」を卒業予定月とし、アカデミックカレンダーも併せて提出してください。（17～18ページ参照）

日本国内の最終在籍校（卒業）情報を記入

ESL（語学）コースの期間は申込み対象外になります。

①入学年月	②卒業（予定）年月	学校名	学部・学科・コース （いずれか記入）
20 21 年 4 月	20 24 年 3 月	日本学生支援大学	
20 25 年 1 月	20 25 年 8 月	ABC University	ESL(語学)コース
20 年 月	20 年 月		
現在 籍校 20 25 年 8 月 ※進学届「本課程入学年月」と一致	20 29 年 7 月 ※進学届「貸与終期」と一致 ※最終授業/試験月(卒業式の月ではない) ※卒業予定の日付が「1日」の場合は、	ABC University	経営学部
スケジュール（期間）は、在籍証明書に記載の入学年月、卒業予定年月および進学届の入学年月、貸与終期と合致するように記入してください。 ※記入された期間に相違がある場合は、不備として照会いたしますのでご留意ください。			

上記、現在籍校の卒業（予定）年月について、以下1または2のいずれかに☑を記入（記入必須）

現在籍校の卒業（予定）年月は、

- ☐ 1. 在籍証明書に記載
☐ 2. 学校担当者と相談

短期大学等に在学中の方は、四年制大学への編入学の意思がない場合、奨学金を貸与することができません。

3. 編入学予定者確認事項

海外の短期大学、ファンデーションコース、I B T 在籍者のみ記入（該当の数字に☑）

学士号取得を目指し、海外の短期大学、ファンデーションコース又はI B T 卒業（修了）後、海外の大学への編入学を目的としていますか。

1 はい 2 いいえ

留学計画書

申込者氏名

1. 留学の目的

2. 留学計画

国内最終在籍校卒業・退学後から学士号取得までのスケジュールを詳細に記入
(留学準備学校、語学研修、ファンデーションコース、I B T、短期大学等の在籍についても記入)
(学部、学科、コース等に変更があった場合も記入)

①入学年月		②卒業(予定)年月	学校名	学部・学科・コース (いずれか記入)
国内最終 在籍校 →	20 年 月	20 年 月		
	20 年 月	20 年 月		
	20 年 月	20 年 月		
現在籍校 →	20 年 月 ※進学届「貸与始期」と一致	20 年 月 ※進学届「貸与終期」と一致 ※最終修業/試験月(卒業式の月ではない) ※卒業予定の日付が「1日」の場合は、 その前月を記入		
	20 年 月	20 年 月		
	20 年 月	20 年 月		
	20 年 月	20 年 月		

上記、現在籍校の卒業(予定)年月について、以下1又は2のいずれかを選択(選択必須)

現在籍校の卒業(予定)年月は、	☐ 1. 在籍証明書に記載の卒業予定期 ☐ 2. 学校担当者と相談の上決定した
-----------------	--

3. 編入学予定者確認事項

海外の短期大学、ファンデーションコース、I B T在籍者のみ記入

学士号取得を目指し、海外の短期大学、ファンデーションコース又はI B T卒業(修了)後、海外の大学への編入学を目的としていますか。	1 はい 2 いいえ
---	-----------------